

## 鈴木ヒラク

- 1978 宮城県生まれ、神奈川県育ち  
2008 東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻 修了  
2001 武蔵野美術大学美術学部情報映像学科 卒業

## 個展

- 2025 「海と記号」 ポーラ ミュージアム アネックス、東京  
「目と星雲」 ZeroBase 神宮前、東京  
2024 「Works on Paper」 NADiff a/p/a/r/t、東京  
2023 「今日の発掘」 群馬県立近代美術館、群馬  
2020 「Before the Cypher」 OIL Galery、東京  
「Silver Marker and Some Stones」 アニエスパー ギャラリー ブティック、東京  
2019 「Excavating Reflections」 Galerie chantiers Boîte Noir、モンペリエ  
「The WALL 01 鈴木ヒラク」 札幌大通地下ギャラリー500m 美術館、北海道  
2018 「The Writing of Meteors」 EACH MODERN、台北  
「STONES, LIGHTS, NORTH」 ザ・ノースフェイス STANDARD、東京  
「交通」 アートフロントギャラリー、東京  
2017 「アーツ前橋連携企画 特別展示 鈴木ヒラク」 rin art association、群馬  
2016 「Constelations」 西武渋谷店、東京  
2015 「GENZO」 Misa Shin Galery、東京  
「かなたの記号」 国際芸術センター青森、青森  
2013 「Excavated Reverberations」 大和日英基金・ジャパンハウスギャラリー、ロンドン  
2011 「Glyphs of the Light」 ウィンブルドン・スペース（ロンドン）  
2010 「U」 island MEDIUM、東京  
「GENGA and Recent Drawings」 ギャラリー デュ ジュール アニエスパー、パリ  
2008 「NEW CAVE」 トーキョーワンダーサイト渋谷、東京  
2006 「dig」 ギャラリー デュ ジュール アニエスパー、パリ  
2004 「NAZO」 アップリンク・ギャラリー、東京

- 2003 「鈴木ヒラク個展」 INAX ギャラリー 2、東京  
2000 「bacteria sign」 ギャラリーフレスカ、東京

## グループ展

- 2025 「線が、息づく。好太郎の線、鈴木ヒラクのドローイング」 北海道立三好太郎美術館  
mima、北海道  
「ミネバネ！現代アート タグチアートコレクション」 秋田県立美術館、秋田  
「コレクション展 3」 金沢 21 世紀美術館、石川
- 2024 「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」 東京都現代美術館、東京  
「第 9 回東山魁夷記念 日経日本画大賞展」 上野の森美術館、東京  
「Forensic Vision」 Geppart Galery、ヴロツワフ  
「カンヴァスの同伴者たち 高橋龍太郎コレクション」 山形美術館、山形  
「百年後芸術祭」 市原湖畔美術館、千葉
- 2023 「constellation #03」 rin art association、群馬  
「アーツ前橋開館 10 周年記念 コレクション+ 手のひらから宇宙まで」 アーツ前橋、群馬  
「Interconnection 鈴木ヒラク・盛圭太二人展」 三越コンテンポラリーギャラリー、東京
- 2022 「ROOTS & ARTS SHIRAOI 白老文化芸術共創」 旧しらおい発掘堂、北海道  
「Art Front Selection 2022 summer」 アートフロントギャラリー、東京  
「Signals – Drawing Tube 」 NADiff a/p/a/r/t、東京  
「MEET YOUR ART FESTIVAL2022: The voice of No Mans Land」 恵比寿ガーデンプレス、東京  
「MOT コレクション 光みつる庭／途切れないささやき」 東京都現代美術館、東京  
「N/world」 MtK Contemporary Art、京都  
「Drawings – Plurality 複数性へと向かうドローイング <記号、有機体、機械>」 PARCO MUSEUM TOKYO、東京
- 2021 「生の軌跡—Traces of life—」 アーツ前橋、群馬  
「New Horizon：西野壮平 Sohei Nishino・鈴木展 Hiraku Suzuki」 EACH MODERN、台北  
「コレクション展「揺れる光／拡散する色彩」」 群馬県立近代美術館、群馬  
「EXPOSITION GRAFFITI ET LA GALERIE DU JOUR AGNÈS B. 1985–2021」 La Fab、パリ  
「Summer Selection：Drawing Nature」 アートフロントギャラリー、東京

- 「AGNÈS B. × HIRAKU SUZUKI “野生の記号 SIGNES SAUVAGE” コレクション」京都 BAL 店、京都
- 「constellation #02」 rin art association、群馬
- 2020 「INSIDE THE COLLECTOR'S VAULT, VOL.1— 解き放たれたコレクション展」 WHAT、東京
- 「先端芸術 2020 / アペラシオン APPARATION -先端芸術表現科 20 周年&伊藤俊治教授退任 記念展-」 東京藝術大学大学美術館陳列館（東京）
- 「constellation #01」 rin art association、群馬
- 2019 「MOT アニュアル 2019 Echo after Echo: 仮の声、新しい影」 東京都現代美術館、東京
- 「球体のパレット〜タグチ・アートコレクション」 札幌芸術の森美術館、北海道
- 「BOOM」 MO.CO. Panacée、モンペリエ
- 「球体のパレット〜タグチ・アートコレクション」 北海道立函館美術館、北海道
- 「球体のパレット〜タグチ・アートコレクション」 北海道立釧路芸術館、北海道
- 「球体のパレット〜タグチ・アートコレクション」 北海道立帯広美術館、北海道
- 「アートみやぎ」 宮城県立美術館、宮城
- 2018 「アラワシの詠（うた）」 はじまりの美術館、福島
- 「ビヨンド・ワンダー ―さまざまなユートピアへの眼差し」 名古屋芸術大学アート&デザインセンター、愛知
- 「21 世紀の美術 タグチ・アートコレクション展」 平塚市美術館、神奈川
- 「psmg vol.003 鈴木ヒラク×コンタクトゴンゾ」 コンタクトゴンゾ事務所、大阪
- 「コレクション展 3 見ることの冒険」 金沢 21 世紀美術館、石川
- 2017 「アートのなぞなぞ ― 高橋コレクション」 静岡県立美術館、静岡
- 「point to line アブデルカデル・ベンチャマ／鈴木ヒラク」 アニエスパー銀座 Rue Du Jour、東京
- 「ヒツクリコ ガツクリコ ことばの生まれる場所」 アーツ前橋、群馬
- 「高橋コレクションの宇宙」 熊本市現代美術館、熊本
- 「いちらはアート×ミックス」 アートハウスあそうばらの谷、千葉
- 「繊細と躍動」 ポーラ ミュージアム アネックス、東京
- 「SIDE CORE ― 路・線・図」 Galery TRAX、山梨
- 2016 「山形ビエンナーレ」 東北芸術工科大学、山形
- 「ぐるっと展望！現代アート入門 ― 高橋コレクション」 金津創作の森、福井
- 「Very Addictive - Re extension of Aesthetics in Daily Life」 銀川現代美術館、銀川

- 「contemporary art works in kyo-machiya」 gallery the youth、京都
- 「第8回恵比寿映像祭 動いている庭」 恵比寿ガーデンホール、東京
- 2015 「THINK TANK Lab Triennale / International Festival of Contemporary Drawing」 ヴロツワフ  
建築美術館、ヴロツワフ
- 「5 × 3」 クンストラム・デュッセルドルフ、デュッセルドルフ
- 「COSMOS/INTIME」 パリ日本文化会館、パリ
- 「TRAITS d'esprit」 ギャラリー デュ ジュール アニエスパー、パリ
- 2014 「国東半島芸術祭 希望の原理」 旧香々地町役場、大分
- 「バンクーバー・ビエンナーレ」 バンクーバー
- 「DRAWING NOW PARIS」 キャロ・デュ・タンブル／エスパス・コミヌ、パリ
- 2013 「日産アートアワード」 BankART Studio NYK、神奈川
- 「高橋コレクション — マインドフルネス！」 札幌芸術の森、北海道
- 「高橋コレクション — マインドフルネス！」 霧島アートの森、鹿児島
- 「DRAWING NOW PARIS」 カルーゼル・デュ・ルーヴル、パリ
- 「Wal Art Festival in Warli」 Jivan Sikshan Mandir Ganjad、ダハヌ
- 2012 「ソンエリュミエール、そして叡智」 金沢 21 世紀美術館、石川
- 「パンタ・レイ 小金沢健人/鈴木ヒラク」 TALION Gallery、東京
- 「SIDE CORE — 日本美術とストリートの感性」 BA-TSU ART GALLERY、東京
- 「One And Many」 Location One、ニューヨーク
- 2011 「地表から遠く離れて 鈴木ヒラク/逢坂卓郎」 TALION Gallery、東京
- 「DRAWING — 線を描くという営為」 island MEDIUM、東京
- 2010 「六本木クロッシング 2010 展：芸術は可能か？」 森美術館、東京
- 「NON FICTION」 Pulp/萬福寺、大阪
- 2009 「Red Bul House of Art」 ホテル・セントラル、サンパウロ
- 「Re: Membering — Next of Japan」 Gallery LOOP、ソウル
- 「愛についての 100 の物語」 金沢 21 世紀美術館、石川
- 「VOCA 展 2009」 上野の森美術館、東京
- 「Between Site & Space」 Artspace Sydney、シドニー
- 2008 「FIXMIXMAX! 2 — 現代アートのフロントライン」 札幌宮の森美術館、北海道
- 「MIMITOME」 Tou Scene、スタヴァンゲル
- 「都市のディオラマ：Between Site & Space」 トーキョーワンダーサイト渋谷、東京

- 2004 「Tokyo Style in Stockholm」 Karl Johans Torg、ストックホルム  
「Tokyo Style in Gothenburg 」 Roda Sten、ヨーテボリ
- 2002 「Tokyo Art Jungle」 東京国際フォーラム／JR 山手線、東京
- 2000 「World Wide Network Art 2000」 ギャラリーフロール／T 法然院、京都  
「現代日本版画展」 AECl、サンタクルス

## 受賞歴

- 2024 第 35 回タカシマヤ文化基金 タカシマヤ美術賞第 9 回
- 2017 THE 2017 FID PRIZE インターナショナル・ドローイング・コンテスト グランプリ受賞（パリ）

## パブリック・コレクション

アニエスベー・コレクション（フランス）、アーツ前橋（群馬）、市原湖畔美術館（千葉）、大分市（大分）、金沢 21 世紀美術館（石川）、群馬県立近代美術館（群馬）、株式会社ジーンズ（東京）、高橋龍太郎コレクション（東京）、タグチ・アートコレクション（東京）、東京都現代美術館（東京）、十和田市現代美術館（青森）、日産自動車（神奈川）、フォンダシオン・インク（スイス）、前澤友作コレクション（千葉）、株式会社リコー（東京）、ロンドン芸術大学（イギリス）

## 出版

- 『鈴木ヒラク 今日の発掘』 Drawing Tube、2023
- 『DRAWING ドローイング 点・線・面からチューブへ』 左右社、2023
- 『SILVER MARKER: Drawing as Excavating』 HeHe、2020
- 『Drawing Tube vol.01 Archive 鈴木ヒラク ドローイング・パフォーマンス ゲスト：吉増剛造』 Drawing Tube、2017
- 『鈴木ヒラク かなたの記号 言語と空間 | Langue and Space Vol.1』 青森県立大学国際芸術センター、2015
- 『鉱物探し — Looking For Minerals』 ビームス、2010
- 『GENGA』 河出書房新社／アニエスベー、2010

『TEAM 11 鈴木ヒラク — NEW CAVE』財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト、  
2008